

## 「高田機工株式会社が透明ボルトキャップ（シェルポンズ）の販売を開始」

2023. 1. 16

高田機工株式会社

高田機工株式会社は、鋼橋の長寿命化に寄与する、「高力ボルト用透明ボルトキャップ（シェルポンズ）」を 2023. 1. 16 から販売開始します。

### 『高力ボルト用透明ボルトキャップ（シェルポンズ）の概要』

・鋼橋に使用する高力ボルトは、一般的に防錆のために塗装を施しますが、ボルト頭部、ナット部、ネジ部など形状が複雑で、他の部位に比べ腐食が発生しやすく、先行して錆が発生する傾向があります。そこで、高力ボルトを対象として、腐食防止用のキャップを考案し、ナット部にキャップを被せることで高力ボルトの腐食を抑制することにより、橋梁全体の塗り替えサイクルの延長を図ることを目的として、高力ボルト用透明ボルトキャップ（シェルポンズ）を開発しました。

・シェルポンズは母材の EPDM ゴムスポンジと本体フレームが密着することにより、IPX7 等級の水密性を確保することで高い防錆能力を発揮します。

・シェルポンズは透明ポリカーボネートをフレームとし、下部に EPDM 製ゴムパッキンを組合せた構造で、透明フレームによりボルトの状況を確認できることで点検業務の省力化を図っています。

・シェルポンズは、母材に EPDM ゴムスポンジを貼り付け、その上にキャップを被せるだけで施工でき、接着剤等を使用することなく誰でも簡単に施工することができます。

・シェルポンズはボルトに被せるだけですが、ボルトと密着することにより NAS 振動試験でも脱落しないことを確認しており、落下安全性を確保しています。さらにフェールセーフとして、連結ワイヤーでキャップ同士を連結し、2重の脱落対策を講じています。

・想定される適用箇所は、新設橋または塗装塗り替え後の既設橋において、桁端部や下フランジ、雨がかり部などの腐食しやすい箇所で、腐食に対する予防保全を目的とします。

・橋梁定期点検時において、高力ボルト表面に軽微な発錆があった場合に腐食抑制対策としてシェルポンズを設置します。

<製品に関する問い合わせ先>

高田機工株式会社ホームページ「お問い合わせ」よりお願い致します。